

(様式1)

6大教施第469号

令和 6年 9月 5日

文部科学大臣 殿

福岡県大野城市長 井本 宗司

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

大野城市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和4年度（1年間）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年6月 教育委員会協議会開催

(2) 評価の方法

計画期間経過後、事業の達成度合いについて、教育委員会協議会により客観的な評価を行う。
その結果については、市の教育委員会のホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、すべて達成できた。
特に、大野東小学校屋内運動場トイレの大規模改造工事を実施したことにより、市内小中学校15校の屋内運動場トイレの乾式化が完了し、衛生的なトイレ環境を整備することができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

大野小学校校舎空調設備、及び大野東小学校屋内運動場トイレの大規模改造工事を実施し、経年劣化により老朽化した校舎空調設備や屋内運動場トイレの環境改善を図り、児童等が支障なく、安全かつ円滑に学校生活を送ることができる施設整備を完了した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
大野小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校		R5.6～R5.10	R5.10.11		令和5年度に繰り越して実施
大野東小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋		R5.11～R6.3	R6.3.12		令和5年度に繰り越して実施